

事業用大規模建築物における再利用計画書

△△〇〇年 〇〇月 〇〇日

台東区長 殿

建築物名称 株式会社台東商事ビル
 建築物所在地 〒110-0015 台東区東上野4-5-6
 所有者住所 〒111-0032 台東区浅草〇-〇-〇
 所有者氏名 台東太郎

（法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名）

東京都台東区廃棄物の処理及び再利用に関する条例第20条第3項の規定により、事業用大規模建築物における△△〇〇年度の再利用計画書を以下のとおり提出します。

建築物の属性				建築物の用途	
地上 8階 地下 1階	事業用延床面積	4,800㎡			
複数の建築物を一括して提出する場合の内訳（別紙添付可）			事務所	2社	1,100㎡
建築物名称	株式会社台東商事 第二ビル		店舗（飲食店を除く）	2店	1,800㎡
建築物所在地	〒110-0015 台東区東上野4-〇-〇		飲食店・ホテル・式店	1店	1,000㎡
階数（地上・地下）	地上7階・地下1階		工場・研究施設	1所	1,000㎡
事業用延床面積	3,500㎡		倉庫・流通センター	1所	1,000㎡
当該建築物を使用している事業者の名称（別紙添付可）			医療機関	1所	1,000㎡
(株)台東商事、〇〇建設株式会社、△△(株)、××電気株式会社、 ■生命(株)、▲▲商店			その他(住宅)	2世帯	1,100㎡
在館人員 従業員（テナント従業員を含む）240人計 外来者（通学者を含む）80人			計	4,800㎡	
320人					
廃棄物の種類	廃棄物収集運搬業者	許可番号	持込先	ごみ減量及び再利用取り組みの現状	
一般廃棄物	〇〇興業(株)	〇×〇×	△△清掃工場	テナント各社から1名の環境委員を選出し、月に一度の委員会を開催し、当ビルから排出されるごみの減量やリサイクルの進捗状況等について意見交換を行っている。 委員会での意見や検討結果をテナントに持ち帰り社員への徹底を図っている。	
産業廃棄物					
再生資源の種類	再生資源回収業者				
古紙類	(株)〇〇商店	(株)〇×紙業			
びん	(株)〇×リサイクル	〇〇ガラス			
缶	(株)〇×リサイクル	△〇アルミ(株)			
ペットボトル	(株)〇×リサイクル	△ポリエチレン(株)			
発泡スチロール	〇〇興業(株)	△△樹脂			
廃食用油	〇〇興業(株)	△△油脂(株)			
今年度の目標			廃棄物管理責任者（連絡先を記入）		
1 今年度計画と前年度実績を比較して増減した理由			選任年月日	△△〇〇年 〇〇月 〇〇日	
①前年度は一部のテナントの入れ替わりがあったために一時的に大量のごみが排出された。②今年度は食品関係のテナントが廃棄食品のリサイクルを進めているため可燃物のリサイクル率の上昇を見込んでいる。			会社名	株式会社台東商事	
2 ごみ減量及び再利用についての今年度の目標 前年度に比較して7%以上のリサイクル率の上昇を目指す。			所在地	〒111-0032 台東区浅草〇-〇-〇	
3 今後の具体的取り組みについて			所属名・職名	管理課・主査	
①電子メールの推進によりコピー用紙の使用量を減らす。 ②各テナントでの更なる分別の徹底と資源化の推進。 ③フロアでの分別容器、リサイクルボックスの設置。			ふりがな	たいとう たろう	
			氏名	台東太郎	
			電話	03 (3876) 5771 (内線)	
			E-mail		

3,000㎡以上

《記入例》

年度区分 種類		前年度実績（〇〇年4月～〇△年3月）				備考		
		発生量 (A)	処 理 区 分		再利用率 (B÷A×100)			
			再利用量(B)	廃棄量(C)				
事業系 廃棄物	可 燃 物	① コピー・OA紙	12.6 t	12.6 t	t	100.0 %	・コピー用紙、上質紙、白い紙 ・メモ用に裁断したOA紙の量、OA用連続帳票の量もこの欄に記入。 ・色付きOAようしは「③雑誌の欄」に記入。	
		② 機密文書（一括処理文書）等	3.8 t	3.8 t	t	100.0 %	・年度で一括して廃棄した文書や、機密性の高い書類を通常の廃棄物処理とは別に処理している場合に量を記入。	
		③ 雑誌・パンフレット・色付き紙	6.2 t	6.2 t	t	100.0 %	・色付きOA用紙、板紙の量はこの欄に記入。 ・新聞チラシの量は、可能なら④の欄に記入してください。	
		④ 新聞紙・折込チラシ	4.7 t	4.7 t	t	100.0 %	・新聞の折込みチラシはこの欄に記入。	
		⑤ 段ボール	6.0 t	6.0 t	t	100.0 %		
		⑥ ミックスペーパー	40.8 t	40.8 t	t	100.0 %	・分別をせずにリサイクルしている紙類全て。メモ用紙・封筒類。 ・シュレッダー屑の量を含む。	
		⑦ その他(紙ごみ)	1.9 t	t	1.9 t	0.0 %	・生ごみと一緒に焼却処理している紙ごみの量も記入。	
		紙類小計（①～⑦の合計）	76.0 t	74.1 t	1.9 t	97.5 %		
		そ の 他	⑧ 生ごみ(茶殻、残飯、吸殻等)	10.9 t	4.0 t	6.9 t	36.7 %	・生ごみのリサイクル ①例えば、100tの生ごみを処理機で20tに減容して焼却処分している場合は、 発生量 100t 再利用量 80t 廃棄量 20t ②100tの生ごみを処理機で20tに減容してリサイクルしている場合は、 発生量 100t 再利用量 100t 廃棄量 0t と記入。
			⑨ 木・草・繊維等	1.1 t	t	1.1 t	0.0 %	・一般廃棄物の「しさ・ふさ」「動物死体」「医療廃棄物」もこの欄に記入。
			その他小計（⑧・⑨の合計）	12.0 t	4.0 t	8.0 t	33.3 %	
		可 燃 物 合 計（①～⑨の合計）		88.0 t	78.1 t	9.9 t	88.8 %	
		不 燃 ・ 焼 却 不 適 物	⑩ 飲食用びん類	1.8 t	1.8 t	t	100.0 %	・ベンダー業者が回収（自動販売機設置業者が回収）する量も記入。
			⑪ 飲食用缶類	3.2 t	3.2 t	t	100.0 %	
			⑫ ペットボトル	3.0 t	3.0 t	t	100.0 %	
			⑬ 食用油	1.5 t	1.5 t	t	100.0 %	
			⑭ 弁当ガラ	3.0 t	t	3.0 t	0.0 %	
	⑮ 廃プラスチック類		6.2 t	6.2 t	t	100.0 %	・「合成樹脂」「合成繊維」「合成ゴム屑」等	
	⑯ その他（ ）		2.5 t	2.5 t	t	100.0 %	・一般廃棄物の「焼却残灰」「汚でい」の量を記入。 ・産業廃棄物の「燃え殻」「汚泥」「廃酸」「廃アルカリ」「ゴムくず」「金属くず」「ガラスくず」「鋳さい」「がれき類」「ばいじん」の量を記入。（粗大は記入不要）	
	不燃・焼却不適物合計（⑩～⑯の合計）		21.2 t	18.2 t	3.0 t	85.8 %		
	⑰ 特定の事業活動に伴う可燃物		t	t	t	%	・産業廃棄物の「木くず」「くず」「繊維くず」「動植物性残さ」「動物系固形不要物」「動物のふん尿」「動物の死体」の量を記入。	
総 合 計（①～⑰の合計）			109.2 t	96.3 t	12.9 t	88.2 %		

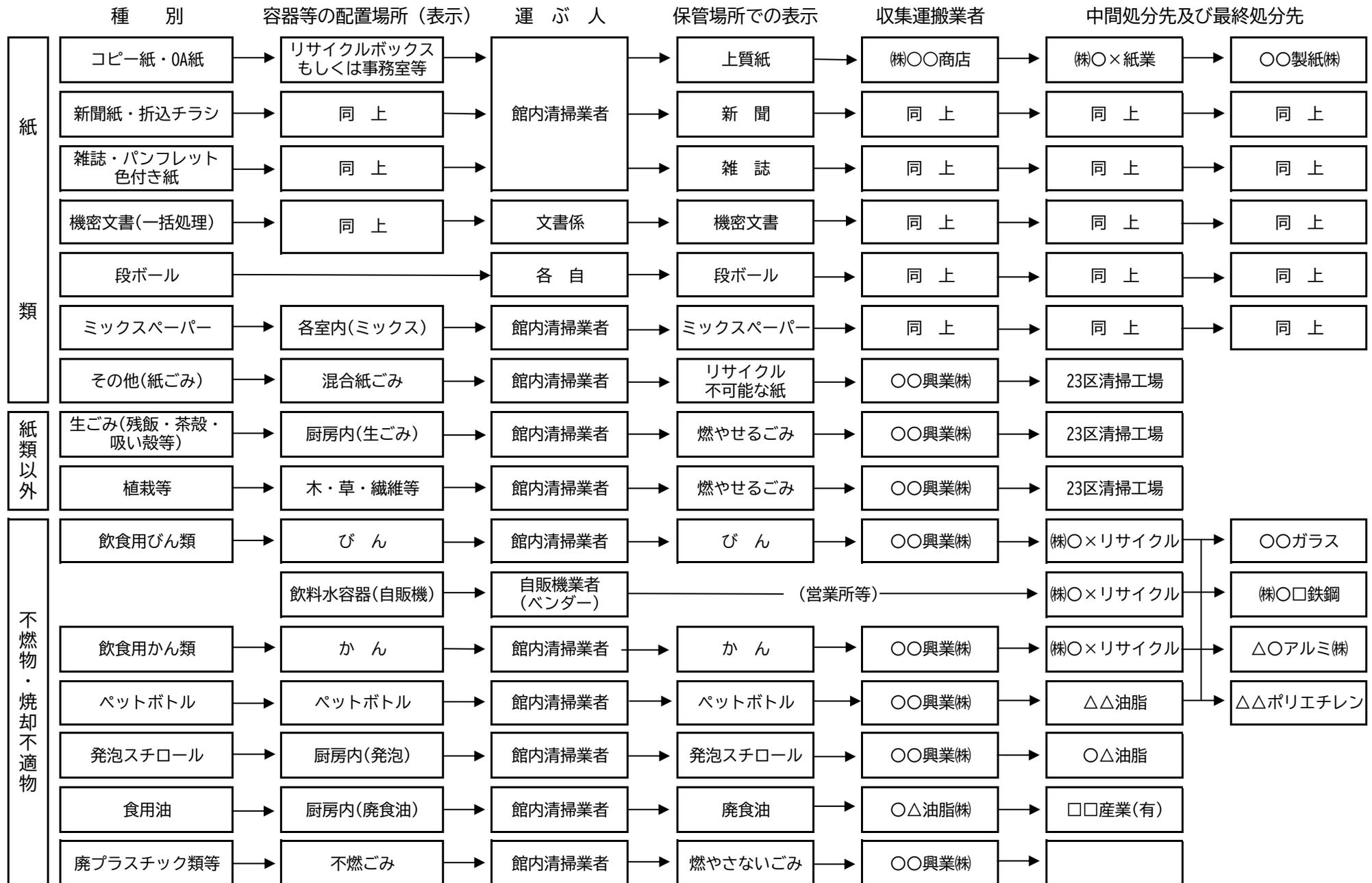
備考 ・数量については、少数第2位を四捨五入し、少数第1位までの表示にしてください。

3,000㎡以上

《記入例》ごみ処理・リサイクルフロー図

建築物名 ○○○ビル

△△○○年 ○○月 ○○日現在



3,000㎡以上

《記入例》

再生品利用状況報告

		建築物名称	株式会社台東商事ビル	
品目		前年度購入量等		
		総購入量	古紙配合率(%)	購入量
コピー用紙 *1箱は5包(1包500枚入)を想定。	A 3		0%	(箱)
			70%	(箱)
			100%	(箱)
			上記以外	(箱)
	B 4	50 (箱)	0%	(箱)
			70%	20 (箱)
			100%	30 (箱)
			上記以外	(箱)
	A 4	250 (箱)	0%	20 (箱)
			70%	(箱)
			100%	230 (箱)
			上記以外	(箱)
	B 5	(箱)	0%	(箱)
			70%	(箱)
			100%	(箱)
			上記以外	(箱)
フォーム用紙 *1箱は2000枚入りを想定。		(箱)	0%	(箱)
			50%	(箱)
			100%	(箱)
			上記以外	(箱)
トイレットペーパー		150 (箱)	100%	150 (箱)
文具	ボールペン	①. 再生品のみ利用している ②. 再生品以外のみ利用している ③. 両方利用している		
繊維製品	ユニフォーム	①. 再生品のみ利用している ②. 再生品以外のみ利用している ③. 両方利用している		

再生紙の70%と100%の2種類を利用した場合。

再生紙と再生紙以外の紙を併用した場合。

再生品の利用状況について○印を記入してください。

〔記入方法〕

- ・上記品目の年間の購入量を記入してください。
- ・該当する品目を利用していない場合は空欄にしてください。 3,000㎡以上

《記入例》 容量を重量へ換算

			実重量がわかる場合	袋で排出	容器で排出	その他で排出	備 考
可 燃 物	紙 類	① コピー・OA紙	実重量			コピー用紙入り段ボール1箱分 A3=30kg A4=15kg B4=20kg B5=10kg	・コピー用紙、上質紙、白い紙。 ・メモ用に裁断したOA紙の量、OA用連続帳票の量もこの欄に記入。 ・色付きOA用紙は「④雑誌の欄」に記入。
		② 機密文書（一括処理文書）等	同上			同上	・年度で一括して廃棄した文書や、機密性の高い書類を通常の廃棄物処理とは別に処理している場合に量を記入。
		③ 雑誌、パンフレット、色付き紙	同上			同上	・色付きOA用紙、板紙の量はこの欄に記入。 ・新聞チラシの量は、可能なら④の欄に記入してください。
		④ 新聞紙・折込チラシ	同上			新聞入れ紙袋=10kg	・新聞の折込みチラシはこの欄に記入。
		⑤ 段ボール	同上			みかん箱サイズ1箱=1kg	
		⑥ ミックスペーパー	同上	袋の容量×0.19	容量×0.19		・分別をせずにリサイクルしている紙類全て。メモ用紙・封筒類。 ・シュレッダー屑の量を含む。
		⑦ その他（紙ごみ）	同上	袋の容量×0.19	容量×0.19		・生ごみと一緒に焼却処理している紙ごみの量も記入。
	紙類小計（①～⑦の合計）						
	その他	⑧ 生ごみ（残飯・茶殻・吸い殻等）	同上	袋の容量×0.19	容量×0.19		・生ごみのリサイクル ① 例えば、100tの生ごみを処理機で20tに減容して焼却処分している場合は、 発生量=100t 再利用量=80t 廃棄量=20t ② 100tの生ごみを処理機で20tに減容してリサイクルしている場合は、 発生量=100t 再利用量=100t 廃棄量=0t と記入。
		⑨ 木・草・繊維等	同上	袋の容量×0.19	容量×0.19		・一般廃棄物の「しさ・ふさ」「動物死体」「医療廃棄物」もこの欄に記入。
その他小計（⑧+⑨）							
可燃物合計（①～⑨の合計）							
不 燃 物 ・ 焼 却 不 適 物	再 生 利 用 物	⑩ 飲食用びん類	実重量	袋の容量×0.19	容量×0.19		・バンダー業者が回収（自動販売機設置業者が回収）する量も記入。
		⑪ 飲食用缶類	同上	袋の容量×0.06	容量×0.06		
		⑫ ペットボトル	同上	袋の容量×0.02	容量×0.02		
		⑬ 食用油	同上				
焼 却 不 適 物	⑭ 弁当から						
	⑮ 廃プラスチック類		同上	袋の容量×0.19	容量×0.19		・「合成樹脂」「合成繊維」「合成ゴムくず」等
	⑯ その他		同上	袋の容量×0.19	容量×0.19		・一般廃棄物の「焼却残灰」「汚でい」の量を記入。・産業廃棄物の「燃え殻」「汚泥」「廃酸」「廃アルカリ」「天然ゴムくず」「金属くず」「ガラスくず」「鉱さい」「がれき類」「ばいじん」の量を記入。（粗大は記入不要）
不燃物・焼却不適物合計（⑩～⑯の合計）							
⑰ 特定の事業活動に伴う可燃物			実重量				・産業廃棄物の「木くず」「紙くず」「繊維くず」「動植物性残さ」「動物系固形不要物」「動物のふん尿」「動物の死体」の量を記入。
総合計（①～⑰の合計）							